

SDT

制振工学研究会通信

SOCIETY OF DAMPING TECHNOLOGY NEWS

2010年8月号

2010年 8月 1日発行
編集 集：会報編集委員会
編集責任者：小白井 敏明
担当者：山口 道征
URL <http://www.sdt-jp.com>
E-Mail：sdt@mbi.nifty.com

◇お知らせ

・本通信により会員各位に有用な情報を提供すべく毎月の編集会議では頭を悩まして議論しております。つきましては、ここで取り上げてほしい事がございましたらそのご要望を次のアドレスまで是非お寄せください。

E-MAIL:yamagu@pc.highway.ne.jp

◇研究会の行事案内

開催日時	開催地・会場	名 称	内 容
10.08.04 13:00~17:00	日本合成樹脂技術協会 会議室	事例研究発表会	裏面参照
10.08.26 13:00~19:00	中小企業会館9F 講堂	第23回定期総会	総会・特別講演会・懇親会

◇委員会・分科会・WGの予定

開催日時	開催地・会場	名 称
10.08.04 10:00~12:00	合成樹脂技術協会会議室	利用技術分科会、事例研究WG
10.08.05-06 10:00~17:00	日東紡音響エンジニアリング(株)・第2音響研究所	利用技術分科会、建築における制振材料利用技術WG
10.08.20 15:00~17:00	リオン(株)会議室	会報編集委員会
10.08.26 10:00~12:00	合成樹脂技術協会会議室	役員会

◇会員消息 (2010年 8月 1日現在)

○会員数		○退会者
法人会員	33 社	3社
個人会員	55 人	5名

◇関連学協会等の行事案内

開催日	開催地・会場	名 称	主催団体及び内容
10.08.01-03	シェラポート白馬 (長野県・北安曇郡)	第13回サマセミナー 音響学の基礎と最近のトピックス	日本音響学会 http://www.asj.gr.jp/
10.08.17-20	東京大学生産技術研究所 (東京都・目黒区)	第10回運動と振動の制御に関する 国際会議	日本機械学会 http://www.jsme.or.jp/event/201007/100817c.htm
10.09.02-03	中央大学・後楽園キャンパス (東京都・文京区)	JMAC第27回技術講演会	日本モーダル解析協議会 http://www.modal.jp/event/event.html

◇第23回定期総会案内

拝啓 時下ますますご健勝のことお慶び申し上げます。

さて、下記により第23回総会を開催致したく存じます。ご多用中とは思いますが、万障繰り合わせてご出席くださいますようお願い申し上げます。なお、総会の後、引き続き特別講演、懇親会が開催されますので、是非あわせてご出席くださるようお願い申し上げます。

記

日 時 : 2010年 8月26日(木) 午後1時~2時

会 場 : 東京都中小企業会館 9F 講堂

〒104-0061 東京都中央区銀座2-10-18 Tel. 03(3542)0261

次 第 :

開会の辞
挨拶
議事

1. 2009 年度事業報告
2. 2009 年度収支決算報告
3. 2009 年度会計監査報告
4. 会長・監事選挙結果報告
5. 役員改選に伴う承認
6. 新役員紹介及び旧役員挨拶

司 会
議 長

井上 茂 副 会 長
岡村 宏 会 長
岡田 健 副 会 長
山口 道征 庶 務 幹 事
中沢 貞夫 会 計 幹 事
塩瀬 隆範 監 事
井上 茂 選挙管理委員長
岡田 健 議 長
新会長及び旧役員
(裏面に続く)

- 7. 2010年度事業計画(案)
 - 8. 2010年度収支予算(案)
 - 9. その他
- 閉会の辞

山口 道征 庶務幹事
 中沢 貞夫 会計幹事
 井上 茂 副会長

総会に引き続き、特別講演及び懇親会を開催いたします。

○特別講演(午後2時15分~3時30分)

「タイヤ低騒音化技術」

(株)ブリヂストン・タイヤ研究部 和氣 充幸 氏

タイヤは「ロードノイズ」、路面との接触音を支配する要因の一つであり、快適な車室内性能、交通騒音を実現するために振動、騒音を制御することが必要である。本講演では「グ」/GR9000開発における事例をもとに、車室内静粛性を実現した手段をご紹介します。

司会：音環境技術研究所 小白井 敏明 氏

○特別講演(午後3時45分~5時)

「流体騒音は、何処まで制御できるのか」

荏原マスター(株)/荏原製作所OB 丸田 芳幸 氏

機械騒音の原因の1/3以上を占める流体騒音に関して、その基本的な発生メカニズムを簡単に紹介し、発生音の身近な事例を説明する。この分野の現在の課題を紹介し、どのような種類の流体騒音が何処まで制御可能であるのかを、特に流体自励音を中心にして解説する。将来的な課題として、制振技術が流体騒音の制御にどのように絡んでくるのかの展望を試みる。

司会：音環境技術研究所 小白井 敏明 氏

○懇親会(午後5時15分~7時15分)

会費：一人 3,000円

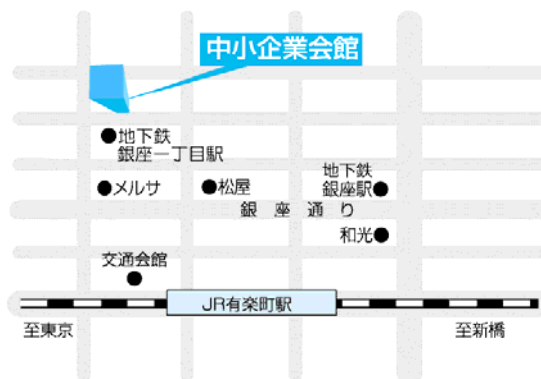
〈事例研究発表会のご案内〉

- * 開催日程:2010年8月4日(水) 13:00~17:00
 開催場所:東京都中央区銀座 2-10-18 東京都中小企業会館内 5F.
 (社)日本合成樹脂技術協会会議室(Tel. 03-3542-0261)

参加費:無料

- * 内容:
 - 粘弾性測定装置を使用した粘弾性特性測定結果と課題
 - 粘弾性測定装置を使用して粘弾性特性を測定する場合の測定ノウハウ(試験条件や注意点など)
 - 粘弾性測定装置のマスター・カーブのアルゴリズムなど

- * 発表題目及び発表者
 - (1)引張、剪断等の試験条件の設定について
 発表者:宇野肇(株)ユベール・エム
 - (2)動的粘弾性測定のノウハウ
 発表者:大久保信明(エアアイ・テクノロジー(株))
 - (3)動的粘弾性測定について
 発表者:外口裕章(株)東洋精機製作所
 - (4)粘弾性測定装置を使用した粘弾性特性測定結果
 (粘弾性特性比較検討WG報告)
 発表者:高橋里佳(古河電気工業(株))



地下鉄有楽町線銀座一丁目 駅徒歩1分(11出口)
 地下鉄銀座線銀座駅 徒歩7分(A13出口)
 JR有楽町駅 徒歩13分

事務窓口 〒101-0061東京都中央区銀座 2-10-18 社団法人 日本合成樹脂技術協会
 Tel. 03-3542-0261 Fax. 03-3543-0619
 URL <http://www.sdt-jp.com> E-Mail: sdt@mbi.nifty.com